

令和6年度地域間幹線系統確保維持計画

○事業に係る目的・必要性、目標・効果、取組

No.	事業者名	系統名	起点・終点 (主な経由地)	1. 目的・必要性	2. 定量的な目標・効果	3. 目標を達成するために行う事業（生産性向上の取組を含む）		
						取組内容	実施時期	実施主体
1	ジェイアールバス関東株式会社	多古本線	八日市場・成田駅（多古本町・芝山千代田・三里塚）	<ul style="list-style-type: none"> ・匝瑳高校、多古高校への通学 ・三里塚地域の旅客の通勤、通学、買い物 	令和5年度と比較して収支率1%以上改善	多古町内で実施した乗車特典のキャンペーンを頻繁に出来るよう自治体と地域店舗と協力し計画する。	令和6年4月以降実施	ジェイアールバス関東株式会社
						地域公共交通マップを作成し、公共施設や道の駅等にて配布する等バス利用の促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年10月以降実施 ・令和6年4月以降実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・成田市 ・ジェイアールバス関東株式会社
						高校進学を控えた町内中学3年生に対し、バスの時刻表等の情報を掲載したリーフレットを配布	令和6年2月以降実施	多古町
						JR 東日本の「駅からハイキング」で多古本線の利用も絡めた多古町コースを企画検討する	令和5年10月以降実施	多古町
						高校生に対しバスの時刻表や定期券等の情報を記載したチラシを配布する	令和6年3月実施	匝瑳市
						市ホームページでのバス利用の情報提供や新型コロナウイルス感染防止対策の取組について掲載し、周知及びバスの利用促進を行う。	令和5年10月以降実施	匝瑳市
						新型コロナウイルス感染防止対策の取組やデイトムフリー乗車券（町内コース）について、町ホームページ等により周知及び利用促進を図る。	令和5年10月以降実施	芝山町

						学生に対し、バスの時刻表等の情報を記載したチラシを配布するなどの事業を実施する。	令和5年10月以降実施	成田市
--	--	--	--	--	--	--	-------------	-----

記入要領

1. 系統を維持する目的・必要性を具体的に記載する。(例：〇〇病院への通院、〇〇への買い物、〇〇学校への通学等に必要である)
2. 目標の指標及び目標値は、「事業評価を通じた地域公共交通確保維持改善事業の効果的実施に向けて ガイダンス」を参考に記載する。
3. 目標を達成するための具体的な取組を記載すること。

※「2. 定量的な効果・目標」及び「3. 目標を達成するために行う事業」には、平成29年4月28日国土交通省総合政策局長・自動車局長通達「地域間幹線系統における生産性向上について」を踏まえ、数値目標の設定及び生産性向上の取組を含めること。